

研究課題の募集：JGSS-2022

大阪商業大学 JGSS 研究センターでは、下記の要領で研究課題を募集します。
ご応募をお待ちしています。

1. 募集の目的

JGSS 研究センターでは、2021 年 1 月から 3 月にかけて JGSS-2021 を実施しました。

JGSS-2022 では、JGSS-2021 に組み込んだ COVID-19 を含む健康への意識と行動が、1 年後にどのように変化するかをとらえ、また COVID-19 の感染拡大が継続する日本において、人々の意識と行動がどのように変化するかをとらえることを目的としています。多くの設問は JGSS-2021 と同じ内容になります。

JGSS-2021 では、留置調査票を 2 種類作成し、A 票には COVID-19 に関する設問、災害に関する設問と JGSS の継続設問が含まれています。COVID-19 関連設問には、Europe Social Survey (ESS) のデータと比較可能な設問が含まれています。B 票には JGSS チームが、韓国・中国・台湾チームと共同で 2006 年から実施している East Asian Social Survey (EASS: 東アジア社会調査) の 8 回目の国際比較調査である EASS 2020 Health モジュール、COVID-19 に関する設問と JGSS の継続設問が含まれています。

今回の公募では、ESS がこれまでに組み込んできて、日本でも研究課題となりうる設問と新規設問の公募を受け付けて、採択された設問を JGSS-2022 の A 票に組み込みます。調査票のスペースに限りがあるために、JGSS-2021 の A 票に既存する設問に 1 問または 2 問程度を追加することで、分析が可能となる研究課題を募集します。

<研究課題のテーマ>

1. European Social Survey の設問に係る研究課題
2. 新規設問を基にした研究課題

<参考資料>

- ・ JGSS-2021A 票の調査項目一覧
https://jgss.daishodai.ac.jp/questions/que_rec/JGSS-2021_Survey_items.pdf
- ・ ESS のコアモジュールとローテーションモジュールを構成する設問については、ESS のウェブサイトをご参照ください。
<https://www.europeansocialsurvey.org/data/module-index.html>
- ・ 上記を日本語でまとめたファイルはこちらです
https://jgss.daishodai.ac.jp/questions/que_rec/European_Social_Survey_Modules.pdf

JGSS-2021A 票に含まれている設問の詳細について質問がありましたら、jgss@daishodai.ac.jp までお問い合わせください。

2. JGSS-2022 の概要

- 調査時期：2022 年 1 月～3 月
- 調査対象：日本全国 20～89 歳男女 6,000 人（ただし、公募設問の対象は原則的に半数の 3,000 人）
- 調査方法：留置調査票 2 種類
- 抽出方法：層化 2 段無作為抽出（400 地点）

3. 応募資格

大学その他の研究機関の研究者、または大学院生

4. 研究課題の資料となる設問の選択に際しての留意事項

- 調査票のスペースに限りがあるため、追加できる設問は1問または2問で、上限は3分の1ページ程度になります。
- 国際比較調査であると同時に、幅広い年齢層の男女を対象にすることを考慮してください。限定的な人々についてしか当てはまらない設問は採択の可能性が低くなります。
- 設問案については、日本語と英語の両方で記入してください。

5. 応募方法

応募用紙に、氏名、所属、連絡先、所属学会、研究課題、設問案、設問を挿入する目的、想定する分析、分析に必要な他の変数、参考文献・調査、JGSS データの利用経験、これまでの調査経験を明記して、メールに添付して提出してください。

6. 受付期限及び提出先

- 受付締切：2021年9月6日（月）
- 提出先：大阪商業大学 JGSS 研究センター
E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

7. 選考方法と発表

選考にあたっては、主催者において選考委員会を設け、審査・選考を行います。選考では、設問の内容だけでなく、調査票全体のバランスや他の設問との関連性を考慮します。

8. 採択者の義務

- JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）に就任していただきます（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムの参加者となります）。
- 採択された設問に関連するデータのアフター・コーディングやクリーニングを担当していただくこともあります。
- 調査票全体のバランスや他の設問との関連から、質問文・選択肢の調整を行うことがあり、設問の調整・調査票の作成のために、大阪商業大学で行う研究会に参加していただくこともあります（旅費は支給します）。
- 採択された設問は、JGSS の調査票に帰属します（考案者の名前は明記しない）。
- 採択者は、データの一般公開前の特別利用が認められます。ただし、最初の成果は、JGSS 研究センターで開催する研究会で報告してください。

お問い合わせ：大阪商業大学 JGSS 研究センター
<http://jgss.daishodai.ac.jp> E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

研究課題の募集：JGSS-2022 応募用紙

必要に応じ、枚数が増えても結構です。応募用紙は、メール添付にて送付ください。(宛て先 jgss@daishodai.ac.jp)

<日本語>

氏名：	所属・職/学年：
連絡先住所：	
電話：	E-mail：
所属学会：	

研究課題（タイトル）
設問案（質問文、選択肢などを具体的に） ※設問案は、日本語と英語の両方を記入してください。
設問を挿入する目的
想定する分析（分析に必要な変数を明記）
分析に必要な他の変数（JGSS に既存の変数）
参照文献・調査
JGSS データの利用経験（EASS データを含む）
これまでの社会調査の経験